

Q 育成を目指す資質・能力とは？

A 「生きる力」をより具体化し，教育課程全体を通して育成を目指す資質・能力を，

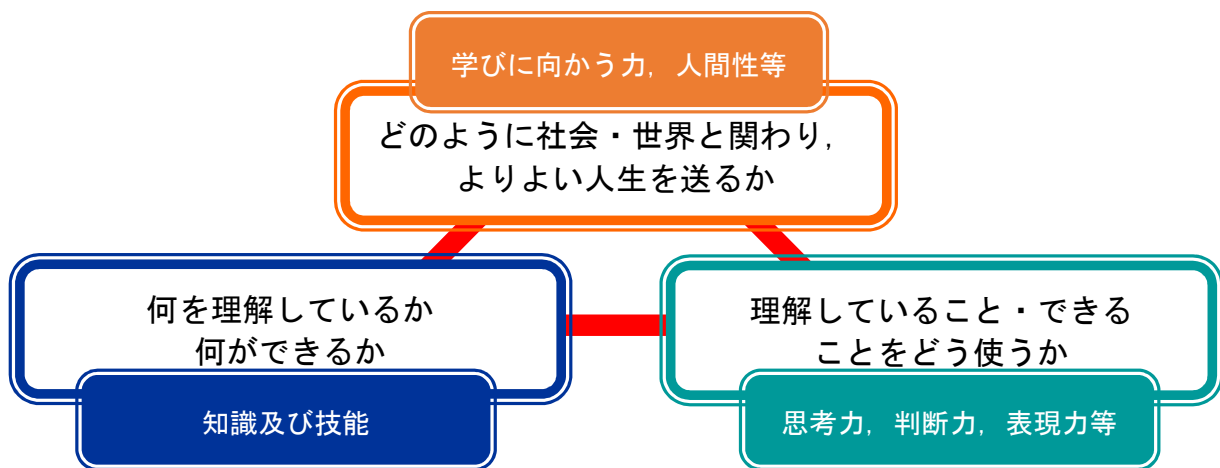
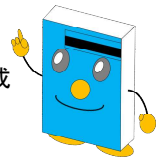
ア 何を理解しているか，何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）

イ 理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）

ウ どのように社会・世界と関わり，よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に活かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）

の三つの柱に整理するとともに，各教科等の目標や内容についても，この三つの柱に基づく再整理を図るよう示された。

（特支小中学習指導要領解説総則編 第1編第1章第2節1㉔）を基に作成



（文部科学省（令和2年4月）「特別支援学校小学部・中学部学習評価参考資料」第1編第1章3）

資質・能力の三つの柱の育成が，バランスよく実現できるよう留意する必要があります。各教科の具体的な資質・能力については，学習指導要領に示されている各教科の目標及び内容を確認しましょう。

